

徳島県 高校入試情報

令和7年度徳島県入試の全体傾向

●入試問題の構成と特色

○大問5問からなり、小問集合1問、物理・地学・化学・生物から各1問という構成である。

●出題傾向について

○実験・観察を中心とした基礎的な事項が問われているが、実験の結果などを元に考察する力も必要である。

○記述式の解答がやや多く、短文記述問題や計算問題の練習も必要。

★徳島県の入試は、『理科の新研究』でバッチリ！

■ 実験・観察から考察する問題の出題

・重要な実験の目的や方法・結果をおさえ、さらにそこから考察する力を身につけておく必要がある。

新研究で対策！

- 各単元の解説ページ「実験（観察）」で、操作の方法や結果などのポイントをわかりやすくまとめています。
- 「入試実戦講座 総合問題」(p.192～203)では、全学年内容で思考力を問う問題を精選して出題しています。

■ 計算問題の出題

・計算問題が毎年出題されている。基本公式をしっかりとっておく必要がある。

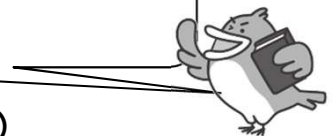
新研究で対策！

- 「即効チェック4 重要計算32」(p.172～173)と「入試実戦講座2 公式・計算問題」(p.180～181)で、重要な公式や法則を用いた計算問題の練習ができます。
- 「即効チェック5 グラフ10」(p.174～175)と「入試実戦講座3 グラフ問題」(p.182～183)で、グラフを用いた計算問題に取り組みます。

★新研究で出題した徳島県の入試問題(令和7年度)

◆p.81 大問3「養分の吸収」 ◆p.101 大問1「真空放電」

令和7年度徳島県入試では、
計算問題が出題されました。
重要な公式をおさえておきましょう。



★徳島県入試出題内容別・形式別傾向分析(過去4年間)

出題内容別の傾向	単元名／項目	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度
1 年 内 容	植物のなかま		▲		▲
	動物のなかま				
	物質の区別, 気体の性質		▲	▲	▲
	水溶液の性質				
	物質の状態変化	▲	●		
	光の性質	●			
	音の性質/力のはたらき		▲	▲	
	火山と地震			▲	
	地層と過去のようす	●			
	物質の分解, 原子・分子		▲		
2 年 内 容	物質の化学変化～酸化・還元, 化学変化と熱～				▲
	化学変化と物質の質量				●
	生物と細胞/光合成と呼吸				
	根・茎・葉のつくりとはたらき/行動のしくみ	●			
	消化と吸収				●
	呼吸・血液の循環・排出のしくみ			●	
	気象観測と空気中の水蒸気				●
	天気の変化	▲	▲		
	電流の性質			●	▲
	電流のはたらき				
3 年 内 容	水溶液とイオン, 電池とイオン	●		●	
	酸・アルカリとイオン				
	生物の成長とふえ方		●	▲	
	力と運動		●		
	仕事とエネルギー				●
	いろいろなエネルギー	▲	▲		
	天体の動きと地球の自転・公転		●		
	太陽系と惑星			●	▲
	自然界のつり合い	▲			
	科学技術と人間/自然と人間				
出題形式別の傾向	大問数	5	5	5	5
	小問数	30	29	30	29
	記号解答	11	13	14	3
	短文記述	6	5	4	3
	計算問題	2	4	2	5
	図・グラフ, モデル	2	0	1	1

●…大問の主テーマとして出題された単元。 ▲…大問に1～2問程度出題された単元。